



ご本部生神金光大神大祭参拝 (R 7. 9.28)

# くぼち

発行所  
金光教堀江教会  
青年部  
松山市堀江町甲 436  
☎ 978-0472

「くぼち」のねがい  
「わが思い」を聞かさんとする人の心は高く  
「人の思い」を尋ねんとする人の心は低し。  
疲れた人の心を癒す言葉は  
くぼいところの心より出るなり。  
人は、くぼいところの心を慕いて集う。

## お祈り

やってあげるという思いもなく  
みかえりを求めることもなく  
人々に寄り添って  
神様のお守りが分かって貰えるよう  
日々の祈りをささげたい

堀江教会ホームページ  
<https://kuboti.kamihitonet.com/index.html>



## 「嬉しく楽しく感謝を持つて御大祭を!」

教会長 馬越美明

当教会の生神金光大神大祭を迎えるにあたつて、思い出すことがあります。

3年前、家族の薦めで循環器病院で診察を受けました。病状は心房細胞不整脈の一つで急性心不全と診断を受け、病院長から「あなたは、今日は帰れませんよ。即入院です」と告げられました。

一週間後、わが教会の御大祭を迎えることがあり、入院の準備をするまで待つてほしいと言いましたら、「今日来なかつたら、

あなたは死んでいましたよ」と厳しく言われました。

さうして集中治療室に運ばれ

て、酸素吸入や心電図、排尿管等、あつという間に管だらけになりました、ベッドに横たわることになりました。

これまでずっと症状がでていたはずなのに、私はまつたくそれらしきことも気づきませんでした。

改めて金光様は、こちらに用に使ってもらおうと思ひました。

これまでずっとと症状がでていました。改めて金光様は、こちらに用に使ってもらおうと思ひました。改めて金光様は、こちらに用に使ってもらおうと思ひました。

病院で診察を受けました。私はまつたくそれを心底思いました。

このままでは、予断のなります。3年間、今までのようない医者からの忠告を受けておりまして、用心をしてしましました。加えて長年親しく用を共にしてきた、手続き関係の教友が亡くなり、同世代であり、ショックを受け、落ち込みましたが、これではいけない、一日一日を大切に、家族と共に残りの人生を

日々樂しく過(は)さなければならぬ  
と、思(おも)していただきました。

以前兄が「病氣が治(は)ったので  
有(あ)り難(うれ)しいのではな(い)。それは元  
にかえつたのであ(つて)、本当の  
おかげは病氣が治(は)つて神心(しんじん)  
がどう

した。夕食の時、長男(ひさおや)  
のことがあ(つて)、ちよつとしたこ  
となの」、大きな声をあげてし  
ました。

その夜、やはり氣分(きぶん)が悪(わる)く寝  
付(つく)れないのです。翌朝(あさつゆう)、お広  
前(ひろまへ)でばつたり長男(ひさおや)と会(あつ)いました。

私は思(おも)わずお結界(けつがい)に座(すわ)つて欲  
たしました。有(あ)り難(うれ)しい事(こと)に、そ  
のことで、お互(たが)いのわだかまり  
が晴(はる)れ、普(ふつう)段(だん)通りに言葉(ごんば)を交(かわ)  
すことが出来ました。

まさしくその通りで反省(かんぽう)をい  
じりながら、「どうして、この事(こと)  
が出来たのか自問(じもん)することがあ  
ります。『言(こと)は易(やす)い』と  
いふことは、人(ひと)には聞(き)いてもなかなか自  
分(自分)はどうであ(らう)かと言(こと)  
でしちゃうか。

よくよく考えてみれば、一番近  
くにいる妻(めぐわい)に対(たい)して、つい生活  
の上(じょう)に余計(よけい)な事(こと)、余分(よぶん)な事を云(い)  
てしまつ事(こと)があります。後(あと)で気  
が付(つく)いて、どうしたものであ(ら)  
うかと思(おも)います。

しづらしくして、羽織袴姿(はおりはましき)の  
長男(ひさおや)に御取次(ごしり)を受(うけ)けて貰(うけ)  
ました。全部(ぜんぶ)聞き終(きのう)つた後(あと)で、「人  
間(ひと)ですからいろいろと心配(こころ)

します。その心(こころ)を持つて信心(しん)

進(すす)めて下(くだ)さい」との事(こと)でした。

特に日々の生活(せいかつ)に加(ま)え、障害(しようがい)

をもつている妹の生活|切の面倒

をみているのです。大変だなあ  
と思いつつ、これまでなかなか  
「ご苦労さん」とか「有難う」  
とか、そういうことが出来てい  
ませんでした。

この度の病を通して、神様か  
ら与えられた命を大切にし合つ  
ていかねばならないと感じてい  
ます。

そして「人の心の重荷になら  
ぬよう謹みてものは言つべき」  
との四代金光様のお詩に添つて  
生き、今は介護のお手伝いをと  
も思っています。

### 行事報告

▽中予1区教師会の用6日(土)



△秋季靈祭9月23日(祝)



### お知らせ

◎当教会生神金光大神大祭

11月23日(祝)午前11時より

◎教会布教功労者報徳祭

12月21日(日)午前11時より

### ◎越年祭

12月28日(日)午前11時より

### 編集後記

4月13日に開幕された大阪関西万博は10月13日で閉幕となる。人気のパビリオンには長蛇の入場者が時間待ち。大きなトラブルもなく受け入れたのは、日本の国民性だと誇らしく思う。

一方インドネシア館では来場者が少なく、危機を感じたスタッフが総掛かりで「キテクダサイ」、「ミテクダサイ」とリズムよい呼びかけに、思いがけない入覧で混雑したといふ。このことから、芯からから喜びを表し、楽しんでいけば、みんなが集まって來るのだと深くそうありたいたと思つた。

おくやみ

故野間須子恵子様(96歳)

令和7年6月16日ご帰幽

御靈様のお道立てを願い、ご家族のお繕り合わせをお祈りいたします。